

# カトリック 三田小教区報

2023年 3月号(No. 245)
三田市屋敷町8-15 TEL 079-562-4404 FAX 079-562-9404
発行責任 神田 裕神父 編集: 宣教委員会広報部

## コンプレックス

京都のとある大学で学長を務めていた方のインタビュー番組を見ました。アフリカはマリ出身の彼にとって、日本での生活はとても困難なものであったこと。日本人の表情が読めないのと何を考えているのか伝わってこないことで自分との距離感が難しかったといえます。

ある時、日本人の仲間とマリを訪れた時のこと、その仲間が体調を崩して病院に行った時に、医者がまず握手をして、熱があるなどいい、体を触りながら話しをしたという。道具を先に使うのではなくて、人間的な触れ合いから診断が始まったというのです。日本人の仲間はそのことに感動したのだそうです。実は、彼はマリのそういった部分は自分にとってはコンプレックスだったそうで、あまり触れたくなかったことだったそうです。

このことがあって、あらためて、そのマリに見逃していた大事なものがあるのではないかと考えた。そして思い出したのが、マリの各家にある中庭だそうです。みんなが集まるその中庭では、それなりにルールがあって、コミュニティーができていて、皆がちゃんと一日を過ごせるように、ケンカもしながら調整しながら生活する場所、それが中庭だったというのです。他の人も受け入れながら自分のこともちゃんと伝えていく。お互い認め合うような姿勢をつくっていく場だそうです。多様性とは個々人お互いに違いがあることを認識すること。違いを足しあうことによって新しいモノや体験ができる社会が生まれることが大切だと思うと彼は言います。

彼は、自分の出身地のコンプレックスがあって、コンプレックスがあったときはマリの良さも見出すことができなかつた。コンプレックスを取り去ると、実は見えなかつた本当の良さが見えるようになったということですね。

コンプレックスとは、色んな意味があるようですが、私たちが普段使うこの言葉の意味は、劣等感。つまり自分の嫌いな部分ともいえるのでしょうか。なので人からも自分自身からも隠そうとするのですが、実は、そのコンプレックスは、他にない神さまから与えられた大切なタレントだということに気がついたとき、それを自分の強みに生かしていくことができる。そういうことではないでしょうか。

四旬節は荒れ野での神との出会いの原点に立ち返るとき。着飾った自分ではなく、本当の自分に向き合って、自信をもって力強く歩みだす機会にしたいものです。

三田教会 神田裕

<b>3 月 教 会 行 事</b>			※朝の祈り(毎日曜日9時15分)⇒(中止) ミサ前、各自で静かに祈って下さい。 ※週日(水・金)のミサ:9時30分(司祭不在時はありません)
1	水		
2	木		
3	金	世界祈祷日	丹有地区祈祷会(中止)
4	土		祭壇花当番:西地区
5	日	四旬節第2主日	ミサ:午前9時30分 清掃当番:東・北(敷地外周)／西(聖堂)／中(トイレ)／南(集会室・前庭) ゆるしの秘跡
6	月		
7	火		
8	水		
9	木		
10	金	性虐待被害者のための祈りと償いの日	
11	土		祭壇花当番:東・北地区
12	日	四旬節第3主日	ミサ:午前9時30分 四旬節黙想の日 清掃当番:東・北(聖堂)／西(トイレ)／中(集会室・前庭)／南(敷地外周) ゆるしの秘跡 ポルトガル語ミサ:午後3時 司式:ヌノ・リマ神父
13	月		
14	火		
15	水		
16	木		
17	金	日本の信徒発見の聖母	
18	土		祭壇花当番:南地区
19	日	四旬節第4主日	ミサ:午前9時30分 清掃当番:東・北(トイレ)／西(集会室・前庭)／中(敷地外周)／南(聖堂) ゆるしの秘跡 定例評議会
20	月	聖ヨセフの祝日	
21	火	教区召命の日 [春分の日]	
22	水		
23	木		
24	金		
25	土	神のお告げ	小教区報印刷日 祭壇花当番:中地区
26	日	四旬節第5主日	ミサ:午前9時30分 清掃当番:東・北(集会室・前庭)／西(敷地外周)／中(聖堂)／南(トイレ) ゆるしの秘跡
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		

※ 4月のミサの朗読・共同祈願担当地区は → 東地区です。

※新型コロナウイルス感染症対策などで、行事等が中止になる場合があります。

## 2023年 四旬節 始まる！！

復活の祭日（4月9日）に向けて、灰の水曜日（2月22日）より四旬節が始まりました。この期間、私たちは教会の伝統に従って、人間的な思いを捨て、キリストと共に生きることができるよう回心を願って過ごすことができますように祈りましょう。

四旬節は、キリストの死から復活への神秘にあずかる信仰を確認する時です。

四旬節の心を大切にし、大きな喜びのうちに主の復活を迎えましょう。



<灰の塗布>

—— 皆さん、四旬節中の取り組みに協力を！ ——

### ◆ゆるしの秘跡を受けましょう（3月5日・12日・19日・26日）

ミサ後、香部屋で行いますので、ご希望の方はマリア像の前の席に座ってお待ちください。

#### ♠ 「祈りの花束」を奉納しましょう ♠（～3月26日まで）



受付にカードを用意しています。お祈りを自由に書いてミサが始まるまでに聖堂入口の奉納用のかごへお入れ下さい。ミサ後にマリア像の横に飾り奉納の代わりとし、復活祭から聖霊降臨（5月28日）までの復活節中飾ります。一人でも多くの皆さんの「祈りの花束」の奉納をよろしくお願ひします。

#### 「四旬節愛の献金」(～4月2日まで)

昨年、クリスマスに教皇フランシスコは世界が「平和の飢餓」に苦しんでいると述べました。そして、食料を武器にするのではなく、平和の道具として用いるべきだと訴えられました。

教会は四旬節に、祈り、節制、愛の業に励むように呼びかけています。この時期に四旬節の精神をより良く生かす具体的なしるしとして、「四旬節愛の献金」があります。愛の献金は教区に集められカリタスジャパンへ送金されています。「四旬節 愛の献金」は、日本カトリック司教協議会がキリスト信者にとって教会の要請に応じる義務として制定した8つの「献金」の1つです。「四旬節 愛の献金」の袋は受付に置いていますので、献金にご協力をお願いします。



#### 「聖地のための献金」(4月7日・聖金曜日[大斎・小斎])

平和とは裏腹の状況にある聖地のために祈るとともに、聖地の維持管理・その地に住む人々の生活の安全のために使われる献金にご協力をよろしくお願いいたします。

4月7日（金）午後7時からの「主の受難の祭儀」の堂内献金は教区に送金され、ローマ教皇庁に集められます。

## 「性虐待被害者のための祈りと償いの日」について

(趣 旨)

2016年、教皇フランシスコは、聖職者による性虐待被害者の現実を真摯に受け止め、被害者に寄り添うことを決め「性虐待被害者のための祈りと償いの日」を設けることを決定しました。日本の司教団もこの決定を受け、この日を四旬節・第二金曜日に決めました。今年は、3月10日(金)です。「祈りと償いの日」は、四旬節の金曜日という回心にふさわしい日としましたが、同時に象徴的な日でもあります。

◆大阪教区 祈りの集いの開催 (参加の案内)

### 「性虐待被害者のための祈りとつぐないの日」にむけて 祈りの集い

日 時 : 2023年3月11日(土) 午後2時より  
場 所 : サクラ ファミリア 3階聖堂  
プログラム : 聖書とテゼの歌による祈りの集い

## 国際交流の会より

### 【活動報告】

- 日 時 : 2023年2月19日(日)
- 参加者 : ベトナムの方5人 スタッフ8人
- ◇プログラム : ①お祈り (ベトナムにいる家族のため)  
②2月生まれ誕生日会 ③入院しているチーちゃんへ応援動画撮影 (ベトナム語で主の祈り等) ④「私の育ったところ」など



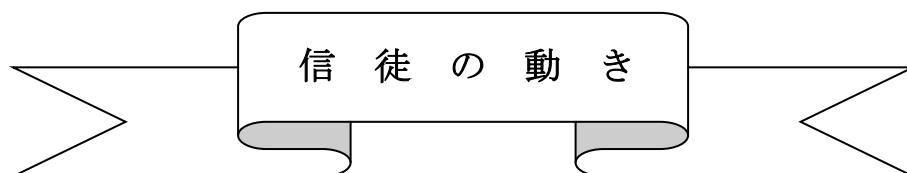
<誕生日会>



- ◆スタッフ一言感想 :  
ベトナム語で主の祈りを教えてもらいました。耳をそばたてて、一生懸命発音を真似しようとしましたが、日本にはない発音がいくつかあるようで、私は早々にギブアップ。スタッフの中には、ベトナム語を着々と身につける人もいます。素晴らしい!!

### 【今後の活動予定】

日 時 : 3月5日(日)  
掃除後、信徒館にて



☆帰天 †永遠の安息をお祈りいたします

2月 7日 トマス 原田 忠義 (西地区)  
2月12日 ベルナデッタ 北沢 恵子 (南地区)